

2016年 1月 8日
株式会社サンケイリビング新聞社

「LIVING 和文化おもてなしプロジェクト」 第5弾

箱根・目白でさまざまな和文化を体験できるイベントを開催



着物で和文化をたしなもう

企画/サンケイリビング新聞社

協力/民族衣裳文化普及協会、箱根ホテル小涌園、ホテル椿山荘東京、カシオ計算機、美容室 TAYA、BS フジ、文化放送、ハースト婦人画報社、産経新聞社

2020年に向けて、海外からの大勢のお客さまを“和のおもてなし”で迎えたい――

株式会社サンケイリビング新聞社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：和田直樹）では、さまざまな和文化に触れ、そのすばらしさを見直す「LIVING 和文化おもてなし」プロジェクトを2014年に発足。

その第4弾のイベントとして、11月17日～18日に箱根ホテル小涌園で、11月25日にホテル椿山荘東京で、総計664名ご応募いただいた中から読者30人を招待し、「着物で和文化をたしなもう」を開催しました。着付け講座に始まり、和食マナー講座、ヘアアレンジ講座、最新デジタルカメラ講座、野外美術館の観賞など、盛りだくさんの内容に参加者も大満足。

次回は夏に「ゆかたで和文化をたしなもう」を実施予定です。

